

NPO法人

立川教育振興会

# ニュースレター

発行元/特定非営利活動法人立川教育振興会

発行年月/2026年4月

2026年春号

やわらかな春の陽ざしとともに、新しい季節が始まりました。

立川教育振興会では、今年も地域の皆さまとともに、子どもたちの学びと成長を支える活動を大切にしています。歴史・科学・芸術など多様な体験を通して、「知る楽しさ」や「感じる喜び」が広がる場をこれからも育てていきます。

本号では、活動の様子とこれからの取り組みをご紹介します。どうぞご覧ください。

## 活動報告①「立川歴史散歩～西砂の野仏を訪ねて～」

(実施日：令和7年11月23日)

西武立川駅に集合し、豊泉喜一さんの案内で西砂地域をめぐるしました。

西砂町は、享保初期に開拓された「殿ヶ谷新田」「宮沢新田」「中里新田」の3つの新田から成り立っています。それぞれ異なる地域から人々が移り住み、独自の氏神や菩提寺をもって暮らしてきました。当日は、そうした歴史の背景にふれながら、ゆかりの場所を見て回りました。



石碑の文章は豊泉さんによるものです

## 活動報告②「親子でつくるクリスマスケーキ」

(実施日：令和7年12月13日)

国際製菓専門学校のご協力のもと、親子でクリスマスケーキ作りをしました。リピート参加のご家族の姿もあり、会場は和やかな雰囲気。笑顔あふれる、楽しいひとときとなりました。



学生さんたちのサポートが素晴らしい！



先生のお手本を真剣に見ています





## 2026年度 立川科学のひろば

- 7月18、19日 たまがわ・みらいパーク
- 7月25、26日 こぶし会館
- ※もう1日市内小学校にて開催予定

化石、プラネタリウム、水の科学あそび、お魚型浮沈子釣り、アロマ、せっけん作りなど楽しい科学実験や工作を行います。募集は6月下旬の予定。教育振興会のHPでもお知らせします。



## 大人の科学講座「電池と電池反応」 ～なぜバッテリー火災が相次ぐのか

- 日時 2026年9月26日（土）  
13:30～15:30
- 場所 女性総合センターアイム
- 講師 片江安巳先生（日本化学会フェロー）
- 対象 中学生以上
- 参加費 500円
- ※募集は8月10日以降 立川市広報にて教育振興会のHPでもお知らせします。

### コラム：教育深耕

クリティカルシンキング（批判的思考）は、現代の教育に重要です。フェイクに騙され、大量宣伝に踊らされています。批判とは、物事を多面的科学的に分析し、正しさや本質を見極めること。日本の教育は、この点OECD調査46か国中なんと最下位です。

子どもたちに対して、管理的な指導では批判的思考力は育ちません。教員も、自由闊達な議論や実践がないと教員自身の批判的思考力は育ちません。そういう教員のもとでは、批判的思考力のある子どもは育ちません。

若者は、愚痴は弱さであり、失敗は自己責任と自分を責める傾向です。不登校や自殺が多いのは、批判的思考の欠如も要因。近頃の若者はおとなしいと言われているのは、空気を読み、意見表明を抑えているからでしょう。それは人格をも歪めます。

文科省も漸くクリティカルシンキングの必要性を説いています。今、中教審が開かれて今後の教育を討議していますが、この点の改革が必要です。まずは、各学校と先生方の教育実践に期待し応援したい。（当会理事長 岡村幸保）

### 教育を未来へつなぐ！会員募集 お知り合いにお声がけください

立川教育振興会は、歴史・科学・芸術といった多様な分野の教育を通じて、次世代の創造力と好奇心を育む活動に取り組んでいます。こうした活動を応援して下さる**会員**を募集しています。会の理念に賛同し、会費や寄付を通じて支えて下さる“応援パートナー”を歓迎します。

**正会員（個人）**

**年会費：3,000円**

**特別会員（企業・団体・個人）年会費：10,000円～**

▶お申込 メール tachikawakyoikushinko@gmail.com

お電話 090-8349-0628（木内）

《ご寄付も随時受付しています》

口座情報：多摩信用金庫 本店 普通 5306062

口座名義：立川教育振興会 理事 岡村幸保

「子どもたちの笑顔を支えたい」「地域の学びを支えたい」そんな想いを形にするために。活動へのご賛同・ご支援を心よりお待ちしております。



# 立川教育振興会

## 面白いコト見つけよう！

東京都立川市で活動する様々な教育団体・事業を応援しています。

### 教育振興会ホームページをご覧ください

最新のイベント情報やおしらせを掲載しています。

「立川教育振興会」で検索するか右記のQRコードを読み取るとご覧いただけます。

